

2010年3月23日

双日株式会社

古河機械金属株式会社

DOWAホールディングス株式会社

カナダで操業中の銅鉱山権益を取得

双日株式会社（本社：東京港区赤坂、社長：加瀬 豊）、古河機械金属株式会社（本社：東京千代田区丸の内、社長：相馬 信義、以下古河）、DOWAホールディングス株式会社（本社：東京千代田区外神田、社長：山田 政雄）子会社のDOWAメタルマイン株式会社（本社：東京千代田区外神田、社長：山崎 信男、以下DOWA）の3社は、カナダ銅鉱山会社タセコマインズ社（Taseko Mines Ltd.）と、同社が保有するカナダ ブリティッシュ・コロンビア州バンクーバー市より北へ約600キロメートルのウィリアムズレイク（Williams Lake）にあるジブラルタル（Gibraltar）銅鉱山権益の25%を約1億8700万カナダドル（日本円約159億円、1カナダドル=85円にて換算）で取得することで合意しました。



【ジブラルタル銅鉱山所在位置】

ジブラルタル銅鉱山は既に稼働している鉱山で、可採鉱量は4億7200万トン、生産量は銅精鉱で2009年に約11.5万トン、2010年中の拡張工事完了後は年産約18万トンとなる予定で、今後25年の操業が可能です。同鉱山で生産される銅精鉱は不純物が少ないクリーンな銅精鉱で、本邦製錬所における処理実績も十分にあり、日本向けとして品質、生産コスト、輸送等の面で極めて競争力の高い銅原料を生産しています。

日本側3社は、新たに設立した新会社カリブーカッパーコーポレーション（Cariboo Copper Corp.、出資比率：双日50%、古河25%、DOWA25%）を通してジブラルタル銅鉱山の権益を取得します。双日は銅鉱山の権益を取得するのは今回が初めてで、銅の鉱山事業の展開をさらに進めます。古河およびDOWAは、同鉱山で生産される銅精鉱を引き取ることで、銅製錬原料の一層の安定確保を図ります。

なお、今回の一部権益買収資金の手配では、独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構（JOGMEC）の海外開発債務保証制度を活用した融資を予定しております。

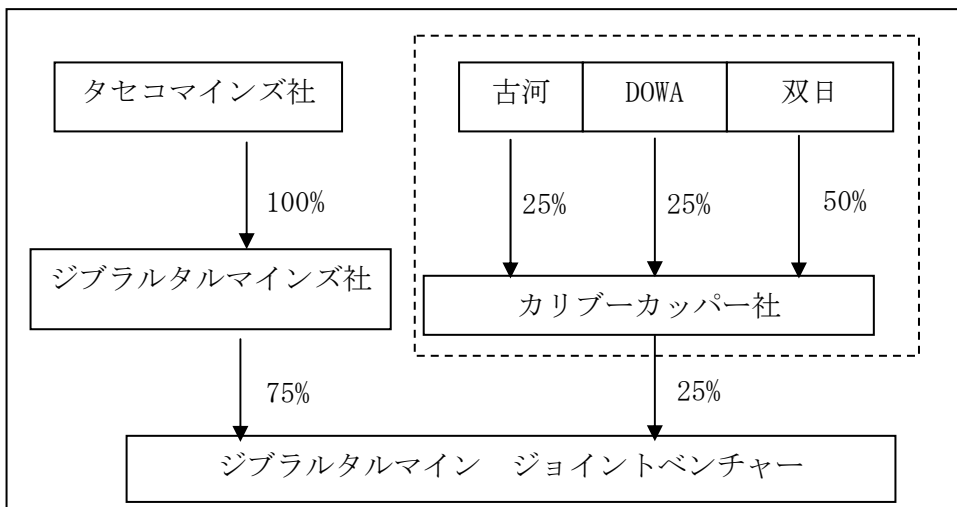
以上

【本件に関する問い合わせ先】

双日株式会社 広報部	TEL : 03-5520-2299
古河機械金属株式会社 企画推進室	TEL : 03-3212-6570
DOWAホールディングス株式会社 広報部門	TEL : 03-6847-1106

〈ご参考〉

■ 出資スキーム



■ ジブラルタル鉱山の概要：

名称 : ジブラルタル鉱山
所在地 : Williams Lake, British Columbia(バンクーバー市から北方約 600 キロメートル)
生産量(精鉱量) : 2007年 8万トン
2008年 12.9万トン
2009年 11.5万トン
増産後 18万トン(2010年中完成予定)
その他:モリブデン(副産物)は年産635トン
可採鉱量 : 4億7200万トン(品位Cu-0.315%, Mo-0.008%)
採掘方法 : 露天掘り
マインライフ : 25年

■ タセコ社の概要：

名称 : タセコマインズリミテッド
Taseko Mines Limited
(カナダ・トロント証券取引所上場の鉱山会社)
所在地 : Vancouver, British Columbia
社長名 : Russell Hallbauer (President, CEO & Director)

■ カリブーカッパー社の概要：

名称 : カリブーカッパーコーポレーション
Cariboo Copper Corp.
設立日 : 2010年3月11日
所在地 : Vancouver, British Columbia
社長名 : 富田 清隆(双日株式会社 非鉄・貴金属部部長)